

## 基礎分野（科学的思考の基盤）

授業科目	情報科学		
教育方法	講義 ・ 演習	単位・時間数	2単位 30時間
開講学期	1年次 2学期		
講師名	細木 拓也(非常勤講師)		
科目目標	統計の基礎的概念を理解し、統計的な見方、考え方を学び、保健統計の意味を正確に理解できる力を養うと共に、看護研究における情報の処理分析ができる基礎的能力を身につける		
	授業内容	備考	
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報科学とは何か               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 情報科学</li> <li>2) 倫理的課題</li> </ol> </li> <li>2. 統計学の基礎知識               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 統計とは</li> <li>2) 統計データの種類と収集方法</li> <li>3) データの傾向をとらえる                   <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 要約統計量</li> <li>(2) 確率と分布</li> <li>(3) 母集団と標本</li> <li>(4) 検定</li> </ol> </li> <li>4) 仮説と検証</li> </ol> </li> <li>3. コンピューターの基本操作               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 安全な利用</li> <li>2) 適切なコミュニケーション（メール・データ共有）</li> </ol> </li> <li>4. コンピュータによるデータ処理               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) エクセル・パワーポイント・ワードの基本操作</li> <li>2) 統計処理</li> <li>3) 表・図の作成</li> <li>3) とりまとめの方法</li> </ol> </li> <li>5. 保健統計の見方・考え方</li> </ol>	<p>&lt;関連科目&gt; 論理的思考</p> <p>&lt;演習項目&gt; 1. 統計処理 2. 表・図の作成</p>	
評価の方法	筆記試験およびレポート等		
テキスト	看護情報学:医学書院 講師資料		

授業科目	論理的思考		
教育方法	講義 ・ 演習	単位・時間数	1単位 30時間
開講学期	1年次 1学期		
講師名	高月 義照(非常勤講師)		
科目目標	1. 事実や事柄を正確に把握し、客観的・科学的な判断能力を身につけるための論理的思考の能力を養う 2. 看護を系統づけた思考で整理し、わかりやすく文章表現できる基礎的能力を身につける		
	授業内容	備考	
	1. ガイダンス-論理的思考と文章表現について 2. 判断・推理・三段論法（帰納法と演繹法） 3. 論理三法則（同一性・排中律・矛盾律） 4. 条件法 5. ベン図とド・モルガンの法則 6. 記号論理について 7. 弁証法論理について 8. 詭弁論理について 9. 論理的思考の整理法（MECEとKJ法）について 10. 看護学生のための科学的作文レッスン(文章表現の実践) <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 日本語の特徴について</li> <li>2) 文の種類と主語・述語関係について</li> <li>3) 修飾関係と文意の明確化</li> <li>4) 段落の構成と段落間の論理</li> <li>5) 論文の目的・方法・結果の記述法</li> <li>6) 報告書の書き方</li> </ul>	<関連科目> 文学 情報科学  <演習項目> 1. 三段論法 2. 条件法 3. ベン図 4. 記号論理 5. 日本語の特徴 6. 文章表現	
評価の方法	筆記試験およびレポート等		
テキスト	看護学生のための科学的作文レッスン:医学書院 講師資料		

授業科目	教育学			
教育方法	講義	単位・時間数	1単位	15時間
開講学期	1年次	2学期		
講師名	宇内 一文(非常勤講師)			
科目目標	人間形成における教育の役割・機能を理解し、看護における教育的機能を果たすために必要な基礎的知識を身につけるとともに、自己学習力の必要性が理解できる			
	授業内容			備考
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育とは何か：教育という営みを概念的に理解できる</li> <li>2. 人権としての教育：学ぶこと、教育を受けることの大切さを知り、教育の意義を理解できる</li> <li>3. 発達と認知：人間の成長と発達の特徴、認知と発達の理論を理解できる</li> <li>4. 生涯学習社会と成人学習：自己研鑽のため、経験を学習の資源として、自律的な問題解決に向けた学習の必要性を理解できる</li> <li>5. 教えることと学ぶこと：コーチングの技法を学び、教育対象が学習目標を達成できるよう支援できるようになる</li> <li>6. 学校における現代的健康課題：学校における現代的健康課題の実情について、身体・心理・社会の側面から把握できる</li> <li>7. インクルーシブ教育と特別支援教育：障害者など特別の支援を必要とする者への理解と、特別支援教育の特徴や制度を理解できる</li> <li>8. 看護にいかす教育学：これまでの授業のふり返しから教育と看護の関係について理解することができる</li> </ol>			<関連科目> 人間関係論 心理学 論理的思考 社会学
評価の方法	筆記試験およびレポート等			
テキスト	講師資料			

授業科目	医学・看護英語		
教育方法	講義	単位・時間数	1単位 15時間
開講学期	1年次 1学期		
講師名	ジョン・マー(非常勤講師)		
科目目標	国際化に対応するために、医療・看護の現場で使われる基礎的英単語を理解するとともに、日常的な会話及び臨床現場での英会話能力を身につける		
	授業内容	備考	
	<p>1. Introduction - Greetings - P/B Sounds Handouts: How to Control Conversation - P/B &amp; Th Sounds - Why do you want to be a nurse?</p> <p>2. Th Sound - Self Introduction (Name - Date of Birth - etc.) Handouts: Numbers - Student to Student Interview - Parts of the Body</p> <p>3. Review Parts of the Body - R/L Sounds - Using Gestures Handouts: R/L &amp; S/Sh Sounds - It's an Animal - Medical Crossword Puzzle</p> <p>4. S/Sh Sounds - Review Medical Crossword Puzzle Handouts: Medical Equipment</p> <p>5. F/V Sounds - Review Medical Equipment Handouts: F/V &amp; W/Wh Sounds - Interviewing New Patient</p> <p>6. W/Wh Sounds - Review Sounds Handouts: Matching Pictures</p> <p>7. Hearing Test - Review Handouts: Hearing Test</p> <p>8. Final Examination</p>	<p>&lt;関連科目&gt; 解剖生理学 基礎看護学</p>	
評価の方法	筆記試験およびレポート等		
テキスト	講師資料		

授業科目	英語論文講読		
教育方法	講義	単位・時間数	1単位 15時間
開講学期	2年次 1学期		
講師名	鈴木 英之(非常勤講師)		
科目目標	英文文献や資料を読み取る力を身につけ看護について国際的視野に立って専門的知識を得ることができる能力を身につける		
	授業内容	備考	
	1. Concepts about Humans and Human Functions 2. Current Topics in Health and Medicine 3. Roles of Health Care Personnel 4. Assessing and Supporting Health 5. Current Topics in Therapeutics 6. Ethical and Legal Concerns	<関連科目> 医学・看護英語	
評価の方法	筆記試験およびレポート等		
テキスト	英語で学ぶ医療と健康 新訂版：朝日出版社		

## 基礎分野（人間と生活・社会の理解）

授業科目	社会学		
教育方法	講義	単位・時間数	1単位 15時間
開講学期	1年次 2学期		
講師名	犬塚 協太(非常勤講師)		
科目目標	社会と人間の関わりを学び、社会的存在としての人の理解を深めるとともに、社会の変化に伴う人間の価値観や生活様式、家族機能の変化を知り、社会環境と人間の相互作用を理解できる		
	授業内容	備考	
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会のなかの人間 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 社会学とは何か</li> </ol> </li> <li>2. 社会の変化が人に及ぼす影響 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 現代社会をキャッチする</li> <li>2) 学校から職業へ</li> <li>3) 教育と社会学</li> </ol> </li> <li>3. 現代社会の構造と特徴 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 氾濫する親密性</li> <li>2) 親密性の本性とその行方</li> </ol> </li> <li>4. 現代社会における家族の構造と機能 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 豊かな社会と不平等</li> <li>2) 豊かな社会と階層社会学</li> </ol> </li> <li>5. ジェンダーからみた現代社会 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ジェンダーと社会</li> </ol> </li> <li>6. 現代社会における諸問題 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) リスク社会の克服</li> <li>2) 21世紀社会における幸福</li> </ol> </li> </ol>	<関連科目> 人間関係論 倫理学 教育学	
評価の方法	筆記試験およびレポート等		
テキスト	社会学ドリル この理不尽な世界の片隅で：新曜社		

授業科目	心理学		
教育方法	講義	単位・時間数	1単位 30時間
開講学期	1年次 2学期		
講師名	田辺 肇(非常勤講師)		
科目目標	人の体験と行動の発生と発達のプロセス、法則、背景のメカニズムや適応的意義など、心理学の基本的な知識の習得する		
	授業内容	備考	
	1. 心理学における人間理解① 心理学とは（心理現象と心理メカニズム、意識と行動） 2. 感覚と知覚 3. 記憶・自己 4. 心理学における人間理解② 研究法（共感的理解と客観的理解、理論とモデル、科学とエビデンス 相関と因果、調査と実験） 5. 思考・言語・知能 6. 学習 7. 感情と動機づけ・報酬系 8. 性格とパーソナリティ 9. 社会と集団 10. 発達 11. 心理臨床①（ストレス・アセスメント・精神障害） 12. 心理臨床②（心理療法・危機介入・家族・コミュニティ） 13. 試験・まとめ	< 関連科目 > 人間関係論 教育学 精神看護学概論	
評価の方法	筆記試験（客観テスト）		
テキスト	心理学：医学書院		

授業科目	人間関係論		
教育方法 開講学期	講義 ・ 演習 1年次 1学期	単位・時間数	1単位 30時間
講師名	橋本 空・木村 文香(非常勤講師)		
科目目標	自分自身の人間関係やコミュニケーションの傾向とそれらが他者に及ぼす影響を理解し、人間関係を形成する基礎的な能力(対話力・協働力・解決力)を養う		
授業内容		備考	
1. 人間存在と人間関係 1) 人間関係のとらえ方の次元 2) 人間関係の基本的意義  2. 社会的役割と人間関係 1) 社会的相互作用 (1) 自己理解、他者理解 (2) 自己開示 2) 社会的役割  3. コミュニケーション 1) コミュニケーションの基本概念と構造 2) コミュニケーションの障害 3) 人間関係形成の基本的な力  4. 集団のダイナミクス 1) 集団の働き 2) グループワークと集団の生産性 3) コンセンサスによる意志決定  5. リーダーシップ 1) 小集団とリーダーシップ 2) リーダーシップと小集団のダイナミクス		<関連科目> 心理学	
評価の方法	筆記試験およびレポート等		
テキスト	人間関係論:医学書院		

授業科目	異文化関係論		
教育方法 開講学期	講義 ・ 演習 1年次 1学期	単位・時間数	1単位 15時間
講師名	西田 司(非常勤講師)		
科目目標	異なる考え方や異なる文化をもつ人々を理解し、多文化共生社会における課題を考える		
	授業内容	備考	
	1. コミュニケーションの見方、教科書 pp.10-22. 2. マインドフル、教科書 pp.23-29. 3. 不安、教科書 pp.30-38. 4. 不確実性、教科書 pp.39-47. 5. 個人の変容：個人主義、教科書 pp.50-60. 6. 個人の変容：その他の文化的変異、教科書 pp.61-70. 7. 人材育成プログラム、教科書 pp.72-78. 8. 試験	<関連科目> 人間関係論 社会学	
評価の方法	筆記試験70% 確認チェック30%		
テキスト	グローバル社会のヒューマンコミュニケーション:八朔社		

授業科目	異文化関係論		
教育方法 開講学期	講義 ・ 演習 1年次 1学期	単位・時間数	1単位 15時間
講師名	西田 司(非常勤講師)		
科目目標	異なる考え方や異なる文化をもつ人々を理解し、多文化共生社会における課題を考える		
	授業内容	備考	
	1. コミュニケーションの見方、教科書 pp.10-22. 2. マインドフル、教科書 pp.23-29. 3. 不安、教科書 pp.30-38. 4. 不確実性、教科書 pp.39-47. 5. 個人の変容：個人主義、教科書 pp.50-60. 6. 個人の変容：その他の文化的変異、教科書 pp.61-70. 7. 人材育成プログラム、教科書 pp.72-78. 8. 試験	<関連科目> 人間関係論 社会学	
評価の方法	筆記試験70% 確認チェック30%		
テキスト	グローバル社会のヒューマンコミュニケーション:八朔社		

授業科目	生活科学		
教育方法	講義	単位・時間数	1単位 15時間
開講学期	1年次 1学期		
講師名	勝山 智男(非常勤講師)		
科目目標	人間の生活・動きを科学的に思考するとともに、生活の中にある物理の基本法則を学び、看護に必要な知識を身につける		
	授業内容	備考	
	1. 力 <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 力の表現</li> <li>2) 力の単位</li> <li>3) 力の計算</li> <li>4) 力のつり合い</li> </ul> 2. トルク <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 力とトルク</li> <li>2) トルクのつり合いと静止の条件</li> <li>3) てこの原理</li> <li>4) 身体におけるトルク</li> </ul> 3. 人体の力学 (ボディメカニクス) <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 筋肉の収縮</li> <li>2) 重いものを動かすには</li> <li>3) 摩擦</li> </ul> 4. 圧力 <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 力と圧力</li> <li>2) 大気圧と水圧</li> <li>3) パスカルの原理とサイフォン・点滴の物理</li> </ul> 5. 循環器の物理 <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 圧力と流量</li> <li>2) 血圧</li> <li>3) 収縮期圧と弛緩期圧</li> <li>4) 血圧の測定</li> </ul> 6. 体温調節の物理 <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 熱と温度</li> <li>2) 熱容量と熱伝導</li> <li>3) 体温測定 体温の調節</li> </ul> 7. 放射線 <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 放射線と放射能      2) 放射線の種類</li> <li>3) 放射線の性質</li> <li>4) 放射線の単位</li> <li>5) 放射線の利用</li> </ul>	<関連科目> 基礎看護学	
評価の方法	筆記試験およびレポート等		
テキスト	完全版 ベッドサイドを科学する:学研		

授業科目	保健体育		
教育方法	講義 ・ 演習	単位・時間数	1単位 30時間
開講学期	1年次 1学期		
講師名	高宮 圭祐(非常勤講師)		
科目目標	1. 運動と健康の関連を理解し、体力を増強し、健全な心身の発達を図る。 2. 集団でのチームワーク、リーダーシップを身につける		
	授業内容	備考	
	1. 運動と健康 1) 運動の意義 2) 運動と健康の関連  2. レクリエーション 1) レクリエーションの意義 2) レクリエーションゲーム  3. 実技	<関連科目> 人間関係論 栄養学	
評価の方法	実技試験、筆記試験、レポート等		
テキスト	講師資料		